

平成 29 年度 第 1 回「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」 議事録

1. 日 時 平成 29 年 12 月 2 日(土)15:00～16:40
2. 場 所 香川県生コンクリート工業組合（高松市茜町 28-40）
3. 出席者 委員長：松島学，幹事長：尾寄秀典
委員：根口百世，上岡義広，堀井克章，近藤拓也
モデル活動校：曾根徳治 計 7 名
4. 配付資料
 - ①平成 29 年度 第 1 回「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」出欠一覧
 - ②平成 29 年度「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」委員一覧
 - ③「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」平成 29 年度 中間報告
 - ④コンクリート教育モデル活動校一覧表（2006 年～）
 - ⑤第 11 回コンクリート甲子園（チラシ）
 - ⑥平成 29 年度モデル活動校中間報告資料
5. モデル活動校による活動の中間報告
 - ・平成 29 年度モデル活動校の徳島県立徳島科学技術高等学校の曾根徳治先生より、「炭コンクリートの特性調査」というテーマで中間報告が行われた。
6. 議 事
 - ・以下の（1）、（2）について審議し、（3）は後日メール審議を行い、次の結果を得た。
 - （1）平成 30 年度コンクリート教育モデル活動校の審議・決定
 - ・モデル活動校について、審議の結果、今年度までの 4 県のローテーションどおり、次年度は高知県内の学校に決定し、支援することになった。
 - ・また、コンクリート教育のための支援を幅広く行うために、できるだけ過去に支援していない学校、さらに、コンクリート教育を熱心に行っている学校という点が審議され、高知工業高等専門学校が推薦された。
 - ・なお、後日、高知工業高等専門学校の近藤委員より、担当者が決定次第連絡を受けることになった。
 - ・平成 31 年度のモデル活動校は、ローテーションどおりであれば愛媛県内の学校を推薦するという予告も行われた。
 - （2）次年度の委員会開催日等について
 - ・委員の方の意見も聞き、次年度は 12 月 1 日（土）を開催日に決定した。
 - ・松島委員長より、次年度の委員会は、各県の土木科、建築科の設置されている高校で

コンクリート教育を熱心に行っている学校の情報を幅広く収集するため、各県の高校の委員を原則土木科 1 名、建築科 1 名に増員することが提案され、了承された。増員する委員は現委員からの推薦で決定することになった。

- ・当該年度のコンクリート教育モデル活動校は、委員会への出席が可能であれば、活動の中間報告を行うことになった。

(3) コンクリート甲子園等への支援について

- ・平成 30 年度に開催される「第 12 回コンクリート甲子園」への支援については、後日、メール審議が行われ、次のような結果になった。
- ・平成 29 年度と同額の 5 万円の支援を来年度予算に盛り込んでいただくことを研究委員会から四国支部に要望する。
- ・ただし、四国支部の平成 30 年度の予算配分に従い、割り当てられた予算を「第 12 回コンクリート甲子園」に支援する。
- ・その他の予算について、モデル活動校への支援についても、今年度と同額予算配分を要望する。そして、次年度は各県の委員が 1 名増員されるため、旅費の増額分も要望することにした。

(記録 尾寄秀典)